

平成27年第4回東大和市議会総務委員会記録

平成27年7月28日（火曜日）

出席委員（7名）

委員長	蜂須賀	千雅	君	副委員長	押本	修	君
委員	尾崎	利一	君	委員	大后	治雄	君
委員	関野	杜成	君	委員	中間	建二	君
委員	床鍋	義博	君				

欠席委員（1名）

委員 森田 憲二 君

委員外議員（1名）

議長 関田 正民 君

議会事務局職員（3名）

事務局次長	長島	孝夫	君	議事係長	尾崎	潔	君
主任	櫻井	直子	君				

出席説明員（なし）

会議に付した案件

- (1) 所管事務調査の進め方について

午後 3時34分 開議

○委員長（蜂須賀千雅君） ただいまから平成27年第4回東大和市議会総務委員会を開会いたします。

○委員長（蜂須賀千雅君） 所管事務調査の進め方について、本件を議題に供します。

前回の委員会におきまして、市の防災及び防災対策のうち総務部の所管に関する事、もう一つが戦後70年における東大和市の平和事業の実施状況と今後の充実について、以上2件の所管事務調査について決定をいたしました。

まず初めに、所管事務調査、市の防災及び防災対策のうち総務部の所管に関する事につきまして、改選前の委員会では災害等が発生した際に、委員会として、その報告を受ける必要があると判断した場合にのみ、市側の説明を求めて調査を行うこととしておりましたので、委員長といたしましては、この所管事務調査につきましては、前期と同様に必要がある場合のみ調査を行うということでしたと思っています。それにつきまして、御意見がございましたら、御発言をお願いいたします。

○委員（押本 修君） 前期、私が担当していたときに、これは決定させていただきました。そのときも、当時の委員の中で、やはり実際事が起きたときに説明を求められるような体制をつくっておくことが必要ということで立ち上げたという経緯がありますので、まさに今回もそのとおりにしていただきたいと思います。

以上です。

○委員長（蜂須賀千雅君） ほかに御意見はありますか。

○委員（中間建二君） 今の件ですけれども、過去に私が総務委員会の委員長のときにも、防災安全に関する事について、所管事務調査を立てたということがあったかと思うんですが、たしか委員会を開いたときには、定期的にその間の災害出動の状況等の情報提供もあったかと思うんですが、こちら委員会として、この特定の例えば台風被害等についての説明を求めるということだけではなくて、例えば定例会中に委員会を開いたときには防災安全のほうから、その間の災害対応の状況についても報告があるという認識でいいかどうか、その点についてはいかがでしょうか。

○委員長（蜂須賀千雅君） 今中間委員からお話しありましたとおり、確かに中間委員のときは、そのような進め方をさせていただいて、今押本前委員長のときは先ほど私が委員長のほうで読み上げさせていただいた内容で進めさせていただいたということで、逆に皆さん、ほかの御意見もいただければと思うんですが、いかがでしょうか。

○委員（尾崎利一君） 今個別に所管事務調査のこと、どう進めるかということでやっていますけれども、2つの所管事務調査を進めるということなので、どちらを重点に進めるのかということが当然あると思うんですね。それで、どちらも大事なことだと思いますけれども、戦後70年ということで平和事業について、もう一つ所管調査になっていますので、この防災の問題について、重点的にどれだけやれるかということはあると思うんですが、しかし今中間委員のほうからあったように、総務委員会開催したときに、やはりそれに関する報告を受けるということは、どういう形で報告を受けるかということもありますけれども、それはやっておいたほうがいいのではないかと私は思います。

○委員長（蜂須賀千雅君） ほかに御意見はありますか。

暫時休憩いたします。

午後 3時39分 休憩

午後 3時39分 開議

○委員長（蜂須賀千雅君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

○委員（床鍋義博君） 今の尾崎利一委員がおっしゃったように、今重点的にやるというところと、サブ的ではないんですけど、もちろん防災すごく大切なので、ただその都度、その都度、状況を聞けるようにするために所管事務に入れたという経緯もありますので、その都度、都度、いつ災害があるかわからないので、もちろん災害があったその後の委員会には、ちゃんと報告が欲しいですし、そうすべきだというふうに思っています。重点的に今回やる平和事業について、今後7月も含めて話し合っていければいいかなというふうに思っております。

以上です。

○委員長（蜂須賀千雅君） ほかにはよろしいでしょうか。

そうしましたら、今御意見いただきましたが、中間委員の総務委員長時代にとり行っていた委員会開催ごとに、きちんと総務部所管の事案について報告を北田部長のほうから、たしか報告を毎回いただいていたかなというふうに思いますので、そのやり方を一つのベースでさせていただいて、取り組ませていただきたいというふうに思っています。なるべく、前回皆さんの記憶の中では中間委員の委員長をやっていたときの内容が一番ベースとしてはいいのかなというふうに思いますが、それをベースで正副委員長で預らせていただいて、決めさせていただければなというふうに思いますが、それで御異議は特になければよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（蜂須賀千雅君） それでは、所管事務調査、市の防災及び防災対策のうち、総務部の所管に関することにつきましては、各議会、定例会ごとに総務部の所管で報告をしていただくということにすることで、御異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（蜂須賀千雅君） 御異議ないものと認め、さよう決めます。

内容に関しましては、先ほどお話ししましたとおり、中間委員が委員長の時代のときのやり方をなるべく同じような形をとらせていただき、正副委員長で預らせていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

次に、所管事務調査、戦後70年における東大和市の平和事業の実施状況と今後の充実についてにつきましては、本日資料として東京都市区町村の平成27年度平和関連事業一覧表を机上配付させていただきました。本日は、今後具体的にどのような形で調査を進めていくか、御協議をいただきたいと存じます。

御意見があれば御発言をお願いいたします。

○委員（押本 修君） 個人的な意見として発言をさせていただきます。

きょう、この資料というのを初めていただいたんですけども、確かに多種多様にかかなりの数の事業をされているということはよくわかりました。特に、やはりこの夏の時期に多く事業というのはされているということは、よくわかりました。なかなか、もう7月が終わろうとしている状況の中で、この夏の事業にいざ委員会として一同で勉強しに行くということも、現状ちょっと難しいのかなというふうに思います。きょうのこの委員会の日付を決めるに当たっても、いろいろと皆さん委員の方もお忙しいので、なかなか調整がつかなかったと

いう経緯がありますので、ここはそれぞれがこれに沿って見に行っていたくなり、勉強していただくことにしていただいて、この夏の事業については、それ以降の秋、9月か、10月か、11月か、そこはちょっと調整だと思いますけども、その段階ではぜひこれは必ずしも宿泊を兼ねてということではなく、日帰りでもいいと思いますので、委員会として一度はどちらかへ行くということで、今回はいいのかなというふうに個人的には思っております。

以上です。

○委員長（蜂須賀千雅君） ほかに御意見はありますか。

○委員（床鍋義博君） すごく事務局が頑張っていたいて、すごい資料をいただきまして、ありがとうございます。これに沿って個人的に、もちろん会派として行きたいと思うところがたくさんあるんです。押本委員がおっしゃったように、ある程度日程を決めて全員で行くというのは、状況、8月なんかは特に難しいと思いますので、私もこれに関しては、この中で興味あるようなところ、例えば立川市なんかで日立変電所跡地についての講演もあるみたいなので、そんなところも10月31日ですけどありますし、幾つか興味あるところもありますから、そういったところを歩きながら、委員会でそういったところを持ち寄って視察先を今度どうしていこうとか、全員で行くところを決めていけばいいのかなというふうに考えております。

以上です。

○委員長（蜂須賀千雅君） ありがとうございます。ほかに御意見はありますか。

○委員（中間建二君） それぞれの判断、各委員さんの判断で関心のあるところの視察を方向性ということで、それは私も構わないんですけども、それとあわせて委員会として、全員で調査をしたほうがいい内容等については、どういうふうにしていくのか。皆さんの御意見を募るのか、それとも正副のほうで調整していただいて、全体の方向性を出していただけるのか。そのあたりだけ、調整をしておけばよろしいのかなというふうに思います。

以上です。

○委員長（蜂須賀千雅君） ありがとうございます。ほかに御意見はありますか。

今御意見を幾つかいただきましたが、これだけの資料、事務局つくっていただきまして、本当にありがとうございました。日程の関係で言えば、やっぱり7月と8月に関しては、なかなか全体で行くのは少し厳しいかなという部分がありますので、7月、8月の実施時期ということで右端に書いてありますが、これに関しては各委員さん、個々に確認しに行ったり、見に行ったり、できるところはぜひしていただいて、9月以降、ここ確認すると10月、11月、12月で事業やっているところも見るとありますので、ぜひこれに関しては、全体の委員で行ったほうがいいかなというところが、例えばこれは9月議会の定例の委員会の後でも、そんなような御意見を出していただき、それで所管事務調査の議題が東大和市の平和事業の実施状況と今後の充実ということなので、ここに視察に行けば今後の充実ということで、何か提案できるんじゃないかという部分で、ぜひ皆さんで行きたいというところを、やはり皆さんの意見をすり合わせて行くべきかなと委員長は今思っているんですが、それでもしよければ、そのようにまとめさせていただければなというふうには今思っているのですが、また9月議会までの間にも、逆にこういうところへ行きたいと、今皆さんのお手元にはきょうこの段階で配付をしていますので、きちんと目を通せないという部分は、もしかしたらあるのかなということがありますので、一応7月、8月に関しては、なかなか全体で行くのは厳しいということだけ御理解いただければ、改めて9月のときに、お尋ねさせていただいて、それで全体で行く場所を日帰りに関しては、まず決めさせていただけれ

ばというふうに思っておりますが、それで御異議なければ、そのように進めさせていただきたいというふうには思っているのですが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（蜂須賀千雅君） 異議がないということですので、そのように進めさせていただきたいというふうに思いますので、正副委員長のほうでも9月、10月、11月のほうの日程で、ここだということは逆に9月議会の委員会の中で上げさせていただきたいというふうに思っておりますので、そのときに御意見があれば、ぜひ皆さんからお聞かせいただき、またこんなところに行きましたということもあれば、ぜひ報告をしていただければというふうに思います。

このような進め方でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（蜂須賀千雅君） 特に、異議がなければ、今御報告させていただいたとおりの進め方で進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。

お諮りいたします。

本日の調査は、この程度にとどめたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（蜂須賀千雅君） 御異議ないものと認め、さよう決めます。

○委員長（蜂須賀千雅君） これをもって、平成27年第4回東大和市議会総務委員会を散会いたします。

午後 3時49分 散会

東大和市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

委 員 長 蜂 須 賀 千 雅